

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組みについて。 課題によっては、相談できるその道の関係者や有職者に参加して頂くなど、段階的に開催回数を増やしていく。	来年度は年間6回の開催を目標とする。 また、関係者への通知を早くし、多くの方に参加して頂けるように努める。	年度初めに運営推進会議の計画を立て、多くの方に参加して頂けるように早めに日程を通知します。 また、その道の関係者や有職者にできるだけ多く参加して頂けるよう、働きかけをします。	12ヶ月
2	35	災害対策の取り組みについて。 地域との協力体制を築く関係づくりがまだ十分でない為、ご理解、ご協力を頂けるよう、地元自治会の皆さんへの働きかけを積極的に行う必要がある。	・来年度は、入居利用者さんの参加型の避難訓練などを計画し実施する。 ・又、地域との協力体制を築いていけるよう、地域の中のグループホームという存在をアピールし、地域の皆さんからの理解を深めて頂けるよう、努力する。	年度初めに、災害時を想定した避難訓練を年間行事計画にもりこみます。又、地域との協力体制を築く関係づくりの為、地元自治会の会合や、地元の自主防災訓練への参加を積極的に行います。グループホームへの災害時の協力体制への理解を深めて頂けるよう努力を重ねます。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。